

## 平成29年度上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して

自分がこのホームステイに参加して印象に残ったことは、ビッグフェスタやアートフェスタといった「お祭り」でした。

ホストファミリーと一緒にそのお祭りに行ったとき、その広さとごった返す人たちに圧倒されました。“広さ”という点に関してはまず長さ約1kmのストリートとその横に、処狭しと並ぶ大量の露店は圧巻の光景でした。人の多さに関して言うと、しっかり目の前のホストファミリーを追いかけても50cm離れただけでも見失いそうになりそうなレベルでした。それほどにまで混んでいて、その熱気と光景は暫く忘れられそうにありません。

お祭りのステージパフォーマーの演奏も本場のジャズを演奏されているみたいで迫力があり、とても面白かったですが、ストリートパフォーマーの方々の演技もすごかったです。特に印象に残ったのは12代の若さでピアニストを目指しているストリートパフォーマーと、2,3人組のジャグラー（ピエロ）でした。彼らは本場の道化師のような腕前で、話術も一人前でした。そんな彼らがなぜ本場の場所にはいないのかと不思議に思ったほどです。

日本とアメリカの違いは、隣の家との距離です。一番びっくりしたのは一番近い人でも50m位はあったことで、外国かつ土地勘のない場所での中距離移動ということで結構怖かったです。隣の人から卵をもらいに行くとホストマザーから言われたときに結構あることになったのは驚きました。こっちで道はあっているのか…と、多少心配しながら隣の家に行ったことを今でも鮮明に覚えています。自分の家の周りは道路を挟んだら家がたくさんあるので、余計にアメリカとの違いを感じさせられました。

アメリカでの経験を踏まえて今後、活かしたいことは会話だと思います。今まで会話をするときに顔を合わせたりしたりすると恥ずかしくなり、まともに会話ができなかったのですが、アメリカではたくさん会話をしているうちに、アメリカの人のフランクさと、自分自身会話をしていくうちにだんだん心持も前向きになってきました。そして、その上で相手の意見も尊重することができるようになりました。その経験を日本でも生かしたいと思います。

最後にアメリカで指導していただいた先生方、自分を滞在させてくれたホストファミリー、両親や祖父母には感謝してもしきれません。良い経験をさせていただき本当にありがとうございました。

【活動写真】



## 平成29年度上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して

私は今回、このホームステイに参加して、たくさんの事を見たり、聞いたり、体験しました。私が行った場所は、ワシントン州のオークハーバーという所です。アメリカの北西部で、車で一時間ほどでカナダの国境へ行くことができます。私のホストファミリーは、お母さんと子供3人とペットの犬と猫がいる家庭でした。家に初めて入ったとき、本当に靴を脱がずに家に入るんだと、日本とアメリカの違いを感じました。また、家には食べ物を置くための部屋のような、食物倉庫がありました。缶詰やスナック麺など数多くのものが置いてありました。私が一番苦労したことは、お風呂です。シャワーがあらかじめ備え付けてあるため、動かすことができなくて、充分にお湯が体にあたらず、ちゃんと髪を洗ったりすることができませんでした。

このホームステイ中に印象に残ったことは、午後の授業で行ったボランティア活動です。カーウォッシュとベークセールという活動です。カーウォッシュとはその名の通り車をみんなで洗うことです。そのために大きなボードを自分たちで「CAR WASH!! COME ON!」などと書いて宣伝用のボードを作りました。そして、大きな駐車場のようなところに行って車を水で流す人、洗う人、道路の横に立ってボードを掲げて呼び込みをする人に分かれました。私は呼び込みをしました。道路を通る車に大きく手を振ったりして、アピールをがんばりました。するとたくさんの車が、入ってきてくれました。最初は待つことが多かった車を洗う班も忙しく動き回っていました。気付いたことは洗った後ほとんどの人がチップをくれたことです。中には20ドル札をくれる方もいてすごいなと思いました。集まったお金は、アメリカの日本に留学したいと考えてる人々のために使われるそうです。

次にベークセールについてです。ベークセールとは、自分たちで作ったクッキーやチョコなどを持ち寄っている人々に提供することです。そのため、自分で家で作らないといけなくて、ホストマザーにスーパーマーケットに材料を買うために連れて行ってもらいました。そこには、たくさんのクッキーやケーキを作るための粉が売ってありました。迷った末、私はチョコチップスコーンを作ることにしました。ベークセール当日はカーウォッシュと同様、ボードを作って公園でたくさんのお菓子をもってまわりました。そこでも、お菓子もらってくれた方々はチップをくださりました。他にもショッピングモールに行ったりボウリング、ローラースケートをしました。その時は子供たちに滑り方を教えてもらったりゲームを教えてもらい交流することができました。しかし、子供達と話す時でも、聞き直すことがあったので、前よりもっと英語で話せるようになりたいと思うようになりました。日本へ帰るとき、家族に言いたいことがあったのにうまく伝えることができませんでした。ホストファミリーは本当の家族のように接してくれました。本当にうれし

かったです。

日本に帰ってきて、ホームステイ先の子供達や友達から手紙が何通も届きました。私もうまく伝えられなかったことを手紙で書こうと思います。これからも出会えたホストファミリーや友達に日本で出来事や私の近況報告などを手紙やSNSで伝えていきたいと思っています。

今回、普段の旅行では、体験することができないことをたくさんすることができました。何もかもが初めてで楽しい体験でした。これからは何事にも積極的に取り組み、少しずつでもいろんな行事に参加して上天草市のために自分なりに盛り上げていきたいです。素晴らしいホームステイの機会を設けていただき本当にありがとうございました。

#### 【活動写真】



## 平成29年度上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して

自分がアメリカに行って最初に行ったイベントは Music Festival です。そこですでにアメリカと日本の違いを感じました。音楽が鳴ったら必ず踊る人います。夫婦が手を取り合って踊りだされたことが最初に驚きました。アメリカのイベントはいくつか行きました。Music Festival、Art Festival、Market などに行きました。その3つのイベントには必ず音楽は流れていました。Jazz だったような気がします、日本とアメリカの違いはすべて大きいということが一番です。車、家、食事、人の心などです。

国は違っても同じところがありました。アメリカでも箸を使っているということは初めて知りました。そこはちょっと助かりました。朝と昼は早く済ませるために、ファストフードは欠かせませんでした。でもファストフードは健康的に悪いです。なので、とても野菜を食べたかったです。

自分は本当にアメリカに行ってよかったと思っています。日本とアメリカの違いを学んだり、周りが英語でとてもいい環境で過ごさせていただきました。しかし、アメリカの人の心の広さに救われました。ホストファミリーの方々もとても優しくしていただきました。COSTCO にも行ったり、shopping に行ったり、映画を見に行ったり、とても楽しすぎました。アメリカの学校でもサラ先生とクリスティーナ先生が指導してくださり、アメリカのことをたくさん学ぶことができました。どちらの先生も個性が強く根強く心に残っています。

ハロウィンパーティーでは自分は Firefighter の衣装を借りてきて、しかもそれは本物のやつです。消防署に行ったときは酸素マスクもつけて実際に着ることができ本当に良かったです。アメリカでしかできない経験もできて良かったです。アメリカで野生のシカやフクロウ・ウサギなども家の周りで見れて良かったです。アメリカに行って一番の収穫は将来の夢が決まったことです。国際関係の仕事と大まかだったので決まって良かったです。本当にありがとうございました。

### 【活動報告】

